

2025年9月25日

各 位

株式会社 紀陽銀行

Key Site における和歌山大学生向けの アントレプレナーシップ教育実践演習の実施について ～和歌山大学、株式会社 ATOMica と連携し、アントレプレナーシップ醸成へ～

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、国立大学法人和歌山大学（学長：本山 貢）およびソーシャルワーキングスタートアップである株式会社 ATOMica（代表取締役：嶋田 瑞生、南原 一輝）と連携し、インキュベーション施設「Key Site」にて和歌山大学の大学生を対象とした単位認定型インターンシッププログラム「アントレプレナーシップ教育実践演習（以下、本プログラム）」を実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

紀陽銀行は今後も「Key Site」における学生のアントレプレナーシップ教育を通じて、地域の未来を担う人材の育成に取り組んでまいります。

記

1. 目的

本プログラムは、全 60 時間にわたり「Key Site」のプロモーションやイベント企画・運営などの実務を通じて、学生のアントレプレナーシップ（起業家精神）を育むことを目的としています。紀陽銀行はプロジェクトマネジメントやイベント統括を担い、地域の人材育成と地域貢献活動の両面から学生の挑戦を支援します。

2. プログラム概要

講 義 名	アントレプレナーシップ教育実践演習（インターンシップ）
実 施 時 期	2025 年 8 月 1 日～2025 年 12 月中旬
場 所	Key Site（和歌山県和歌山市黒田 185-3）
受 講 者	和歌山大学生（3～4 年生）
内 容	・ イベント企画・運営（2025 年 10 月 8 日にイベント開催予定） ・ プロモーション企画

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも 経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。



＜ご参考＞ インキュベーション施設「Key Site」について

2025 年 3 月 27 日（木）に、株式会社紀陽銀行、株式会社 ATOMica および株式会社マネーフォワードのグループ会社であるマネーフォワードベンチャーパートナーズ株式会社が運営する「HIRAC FUND（ヒラクファンド）」が連携し、和歌山市内に「Key Site（以下、当施設）」を開設しました。

当施設のテーマとして“Region Bridge”（スタートアップと地域をつなぐ懸け橋）を掲げており、当施設を拠点に地域全体での取り組みを進め、和歌山県の地域経済成長および、スタートアップエコシステムの成長に貢献してまいります。

【施設概要】

名 称	Key Site（キーサイト）
所 在 地	和歌山県和歌山市黒田 185-3 （JR 和歌山駅徒歩 8 分）
運 営 企 業 連 携 企 業	株式会社紀陽銀行、株式会社 ATOMica、株式会社 K-FIRST HIRAC FUND／マネーフォワードベンチャーパートナーズ株式会社
施 設 内 容	スタートアップ支援、コミュニティ・コワーキング施設 レンタルオフィス、カフェの運営
開 設 日	2025 年 3 月 27 日（木）
設 備 概 要	階 数：5 階建 延床面積：1,338.23 ㎡
設 計	株式会社ディー・サイン
U R L	https://kiyo-keysite.com

KEY SITE サイクル（活動イメージ）

